

第3回 診断病理サマーフェスト

— 病理と臨床の対話 —

テーマ： 骨軟部疾患の病理と臨床

開催日： 2009年 8月29日(土), 30日(日)

会 場： 東京大学医学部 鉄門記念講堂(教育研究棟14階)

対 象： 病理医, 整形外科医, 放射線科医など

参加費： 20,000円(初期・後期研修医, 大学院生15,000円)

August 29, 2009 12:50-18:40

第1部 骨・軟部組織の構造と特徴
病理(久岡), 放射線(青木)

第2部 軟部腫瘍
病理(小田), 放射線(青木), 整形(高橋)

第3部 骨腫瘍
病理(山口), 放射線(福田), 整形(高橋)

19:00 懇親会(カポ・ペリカーノ)

この会は、病理と臨床の対話を行なおうとするものです。お互いの対話によって理解し合い、明日の臨床に役立てることを目的としています。臨床医は病理を、病理医は臨床を学び、両者を結びつけて理解します。病理医のみならず、整形外科医、放射線科医の先生方も是非ご参加下さい。

◎講師

久岡 正典 産業医科大学 医学部 第1病理学 准教授
青木 隆敏 産業医科大学 医学部 放射線科 准教授
小田 義直 九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学 准教授
高橋 満 静岡県立静岡がんセンター 整形外科 部長(兼 副院長)
山口 岳彦 自治医科大学 人体病理学部門・病理診断部 准教授
福田 国彦 東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 教授
石田 剛 国立国際医療センター国府台病院 臨床検査部 部長
山本 卓明 九州大学大学院 医学研究院 整形外科 助教
(講演順, 敬称略)

August 30, 2009 9:00-12:10

第4部 非腫瘍性骨・関節疾患
病理(石田), 放射線(福田), 整形(山本)

第5部 総合討論



第3回 診断病理サマーフェスト —病理と臨床の対話—

第1部 現場で役立つ基礎的知識を整理するために、骨・軟部組織の解剖や組織学的事項に加え、検体の取り扱いや免疫組織化学的マーカー、画像（CT,MRI）での見え方（原理や読影方法の基本）などを含めた解説を行います。

第2・3部 まず病理で今日のWHO分類に基づいた腫瘍分類の基本や腫瘍診断の進め方などの総論的な解説の後に、一般の病理医が十分に認識しておくべき腫瘍の臨床病理像や診断のポイントまたはピットフォール、最近の話題などを紹介します。次に放射線科的な診断の進め方や診断に有用な情報・代表的所見を紹介し、終わりに今日の腫瘍の治療法や患者の取り扱い、臨床から病理に対する要望などを整形外科の立場から解説します。

第4部 整形外科領域で扱う頻度の高い非腫瘍性骨・関節疾患について、組織検体の取り扱いや処理法、代表的疾患の病理組織学的特徴、そして病理報告書の記載の仕方などを病理側から解説し、放射線科および整形外科側からは、それぞれの疾患に特徴的な臨床上の所見や病理医も理解しておくべき治療法について触れる予定です。

第5部 2日間で取り上げられた内容に対する質問やコメントに加え、腫瘍診断・分類における問題点、それぞれの科から他科への要望などを参加者にとって有益な情報やエピソードなども取り上げながら包括的に議論します。

参加希望の方は、必要事項を明記のうえ下記に申し込み下さい。2009年4月1日より先着200名まで受け付けます。
受付後参加費の振込口座(郵便振替)をお知らせいたします。初期・後期研修医、大学院生は所属長の署名による証明が必要です。

参加申込先： 社団法人 日本病理学会

〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-9 ニュー赤門ビル4F

TEL 03-5684-6886 E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp URL: <http://jsp.umin.ac.jp>

FAX : 03-5684-6936

フリガナ	
氏名	
所属学会	
所属施設・ 部署	
連絡先 〔勤務先・自宅〕 どちらかに○を付けて下さい。	〒 TEL () FAX () E-mail: @

上記の者が〔初期研修医・後期研修医・大学院生〕であることを証明致します。

所 属: 役職

署 名: _____ 印 _____